

Web 討論会シリーズ第2回 パネルディスカッション

P B L 教育と エンジニアリング ・デザイン教育の現状 — 高専の現場から —

文部科学省大学間連携共同教育推進事業
「KOSEN 発 “イノベティブ・ジャパン” プロジェクト」

とき

2013年 **11月22日(金)** 14:00~16:30

会場

国分寺Lホール 東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8階

入場無料

フロア参加者募集!

熱意!工夫!
失敗!

高専教育に携わるみなさまのフロア参加を募集します。

この機会に、日々の苦労や今後の取り組みに対する思いなど、パネラーと共に語り合いませんか? (お申込み方法は裏面をご参照ください)

この「WEB 討論会シリーズ」は、社会に対して高専やエンジニア教育のあり方を継続的に問いかけることを目的としています。なお、この模様は撮影・編集後に当プロジェクトサイト上他で公開します。(リアルタイムではありません)

パネリスト

- 仙台高等専門学校知能エレクトロニクス工学科准教授 與那嶺尚氏
- 富山高等専門学校技術室技術専門員 伊藤通子氏
- 松江工業高等専門学校電気工学科教授 別府俊幸氏
- 熊本高等専門学校建築社会デザイン工学科教授 下田貞幸氏

コメンテーター

- 独立行政法人国立高等専門学校機構理事 五十嵐一男氏
- 沼津工業高等専門学校長 柳下福蔵氏

司会

- 東京工業高等専門学校機械工学科教授 齊藤浩一



WEB 討論会シリーズ第1回
対談収録の様相

Web 討論会シリーズは、全部で4回の実施を予定しており、先頃第1回目として、国立高等専門学校機構元理事・元宮城高専校長の四ツ柳隆夫先生と東京高専“イノベティブ・ジャパン”プロジェクト特命教授の佐藤知正先生の対談収録を行いました。お二人の対談は、高専が今後取り組むべき、「エンジニアリング・デザイン教育を意識したPBL教育」の目的や効果と評価といった内容について、四ツ柳先生からはご自身が現場で携わってこられたPBL教育の理想と現実から、佐藤先生からはイノベティブ・ジャパン・プロジェクトで取り組んでいる社会実装コンテスト教育の視点からお話していただきました。

(この対談の様子は、後日当プロジェクトサイト www.innovative-kosen.jp からご覧いただけます。)

学生が自ら課題を見つけ、自発的に学び、行動し、発想するような総合的な能力を養う教育環境づくりとは？現場で奮闘するみなさんからの高専教育への熱意！工夫！（いや、むしろ失敗？）を、このパネルディスカッションで語っていただけませんか？

FAX:042-668-5090

Email: innovative_kosen@tokyo-ct.ac.jp

◀ **募集締切：11月8日（金）**

熱意！工夫！
失敗！

Web 討論会シリーズ第2回 パネルディスカッション **参加申込み記入欄**

①参加者氏名：

②学校名：

高等専門学校

③所属：

④メールアドレス：

■情報交換会

国分寺駅周辺にて開催 17:00 開始（2時間程度）
会費：お一人 4,000 円（予定）

⑤情報交換会

参加 ・ 不参加

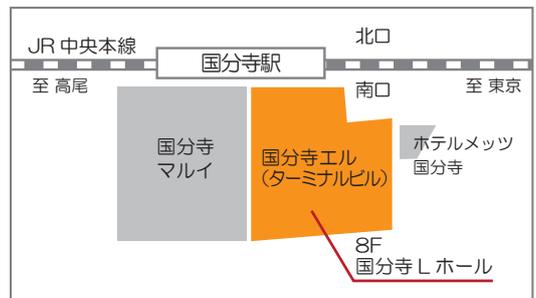
※メールでお申込みの場合は、①～⑤の内容を明記してお送りください。

アクセス

【会場】国分寺Lホール

東京都国分寺市南町 3-20-3 国分寺ターミナルビル 8 階
042-327-1139

■JR 中央線、西武（国分寺線・多摩湖線）「国分寺駅」下車
駅直結ターミナルビル「国分寺エル」8F



【お問合せ先】

“イノベティブ・ジャパン”プロジェクト事業推進事務局
東京工業高等専門学校 総務課企画係内 042-668-5133
WEB : www.innovative-kosen.jp
Mail: innovative_kosen@tokyo-ct.ac.jp

続きは**WEB**で!!

イノベティブ 高専

検索

facebook も日々更新中